

記錄編號	6300
狀態	NC094FJU00079003
助教查核	
索書號	
學校名稱	輔仁大學
系所名稱	日本語文學系
舊系所名稱	
學號	489246140
研究生(中)	曾大偉
研究生(英)	Da Wei, Tseng
論文名稱(中)	佐藤春夫文學中的異文化書寫－以〈旅人〉〈霧社〉為中心

論文名稱(英)	Writing OtherCulture: Satou Haruo's "Tabibito" and "Musya"
其他題名	
指導教授(中)	坂元小織
指導教授(英)	Sakamoto Saori
校內全文開放日期	不公開
校外全文開放日期	不公開
全文不開放理由	

電子全文送交國圖.	同意
國圖全文開放日期.	2006.02.27
檔案說明	電子全文
電子全文	01
學位類別	碩士
畢業學年度	94
出版年	
語文別	日文
關鍵字	佐藤春夫 旅人 霧社 異文化

(中)	
關鍵字 (英)	Satou Haruo Tabibito Musya OtherCulture
摘要 (中)	<p>佐藤春夫於大正九（1920）年六月下旬至十月中旬訪問台灣、福建兩地。春夫將旅程近四個月的所見所聞，以台灣為舞台創作出近十篇頗受好評的作品。他運用冷靜觀察，描寫出日據時代的統治政策，其中不乏以台灣（被殖民地）立場而陳述的意見，顯見他給予當時台灣人諸多同情。本論文研究的文本〈旅人〉、〈霧社〉更是利用作者與日月潭水社蕃人及霧社泰雅族人的相處，描繪出當時日本文化、原住民文化與少部份漢民族文化三者間的差異、交流與批判。筆者針對文本敘述將異文化書寫部分大分為：「對近代化／外來文化侵入的批判」、「傳統／現代的交流」、「對傳統文化的指摘」、「傳統文化的描寫」、「殖民地女性的苦境」、「語言文字的運用」、「在台日本人移住者的態度與觀點」、「教育問題」幾項，試圖準確釐清佐藤春夫眼中的台灣。 本論文共分五章。第一章簡述研究動機與目的、研究範圍與方法、先行研究。第二章闡明殖民地的意義與世界殖民史的過程，再以前期武官總督、文官總督、後期武官總督統治之三大時期，說明日據時代的統治政策。最後則辨明異文化研究的意義與方法。第三章進行〈旅人〉的文本分析，先說明日本海外移民的過程、渡台移民的特徵與實態，再探討在台日籍移民的台灣意識。最後則依分類深入分析文本中的異文化書寫。第四章以〈霧社〉為分析對象，先簡述台灣原住民族現況、理蕃政策及撒拉馬奧（サラマオ；梨山）抗日事件的起因與影響。最後則剖析文本中的異文化書寫。第五章結論中，筆者列表舉出二文本的異文化書寫，並透過本論文全體的考察，比較其中之異同，並敘述佐藤春夫對異文化的觀點與觀察。</p>
摘要 (英)	<p>Satou Haruo visited Taiwan and Fu-Jian in the summer of 1920. He recorded what he experienced in Taiwan and wrote about 10 stories about this place. He wrote down what he saw and how the ruling policy was practicing in Taiwan during the Japanese Colonial Period, including what he saw as the points of view of the colonized, in which shows his sympathy to Taiwan people. In this thesis, I discuss Satou Haruo' s "Tabibito" "Musya" to investigate the differences among Japanese contemporary culture, aboriginal culture, and minor Chinese culture. In this part I emphasize especially the difference, interaction and critics among them. I divide Writing Otherculture into the following: The critics against Modernism/outer cultures, the interaction between the traditions and the modern world, dissatisfactory to traditional cultures, descriptions of the traditional cultures, the difficulties of the colonized women, use of language and words, the attitudes and opinions of the Japanese settlers in Taiwan, and the major issues in education. I attempt to investigate what Satou Haruo sees about Taiwan. The thesis includes five chapters. In Chapter One, I introduce the motive and goal, the range of my study and the research. In Chapter Two, I precede the meaning of colonialism and the development of world colonial history. Then I divide the three parts as the previous period of the</p>

	<p>military officer of Taiwan, the civilian Governor General, and the late period of the military officer. In this chapter, I discuss the ruling policy of Japanese Colonial Period. In the end, I try to tell the meaning and method of the study in Writing Otherculture. In Chapter Three, I attempt to make a textual study in “Tabibito” . First, I present the process of Japanese people’ s the immigrations to other countries, and those people’ s characteristics and situations. And then those people’ s the ideology to Taiwan. And then I try to discuss the writing of otherness between cultures. Chapter Four is about “Musya” . I introduce Taiwan’ s aboriginals’ situation, Japan’ s ruling policy, and the cause and compact of Saramao against Japan Government. And then I try to discuss the writing of otherness between cultures. In conclusion of Chapter Five, I list the writing of the two texts, and compare the Writing OtherCulture. In the end, I discuss Satou Haruo’ s point of view and observation.</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">論 文 目 次</p>	<p>第一章 序 章…………… 1 第一節 研究動機と目的…………… 1 第二節 研究範?と方法…………… 2 第三節 先行研究…………… 3 第二章 植民地…………… 4 第一節 植民地と日本植民地統治…………… 4 (一) 植民地の定義…………… 4 (二) 日本植民地統治…………… 6 第二節 異文化の定義…………… 20 第三章 作品「旅びと」への分析…………… 28 第一節 植民地への日本人移民…………… 28 第二節 在台日本人移民者の台?意識…………… 32 第三節 「旅びと」における異文化描?…………… 38 第四章 作品「霧社」への分析…………… 55 第一節 台?原住民と理蕃政策…………… 55 第二節 サラマオ?擾事件…………… 63 第三節 「霧社」における異文化描?…………… 67 第五章 結論…………… 86 ?考文?…………… 93 附?資料…………… 101</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">参 考 文 献</p>	<p>【テキスト】 1. 佐藤春夫著 『霧社』 昭森社 昭和 11 年 8 月初版 a. 「旅びと」 頁 87-131 b. 「霧社」 頁 133-177 2. 佐藤春夫 『青春期の自?像／詩文半世紀』 東京：日本?書センタ? 1994.10 3. 佐藤春夫著 邱若山譯 《台灣文學讀本 02 佐藤春夫-殖民地之旅》台灣：草根出版 2002.9 【期刊??位論文】 1. 山下昭洋 「台?植民地統治と日本人官</p>

吏?史的??からの?態研究?」 淡江大?(台?)日本研究所修士論文
 2001.01 2. 方文振 「日據時期教育政策演變下的蕃人教育之研究」 政治
 大學(台灣)民族學研究所碩士論文 1999.06 3. 李志真 「伊澤修二與國
 語政策」 淡江大?(台?)日本研究所修士課程修士論文 2000.06 4. 良本?
 莉 「日本統治時代の台?文?考」 淡江大?(台?)日本研究所修士課程修
 士論文 2002.07 5. 陳素惠 「植民地文?に見る移民問題?濱田隼雄の『南
 方移民村』を中心に」 淡江大?(台?)日本研究所修士論文 1999.06 6.
 藤井志津枝 「日據前期台灣總督府的理蕃政策」 台灣師範大學(台灣)
 歷史學研究所博士論文 1987.06 7. ?宜大?日本語文?系 『日本?と台??』?
 宜大?日本語文?系紀要 創刊? 2002.07 a. 邱若山 「佐藤春夫台?旅行
 行程考」 (初出『稿本近代文?』第十五集 1990.11 筑波大?文芸言語?系?
 平岡研究室?行 頁 114-125) b. 邱若山 「佐藤春夫『旅びと』の世界?その
 抒情の原?と創作事情?」 (初出『日本文化研究』1992.03 筑波大?大?院博
 士課程日本文化研究?際カリキュラム紀要 第2? 頁 103-115) c. 邱若山
 「佐藤春夫の台?旅行もの?作品群の世界をめぐって?」 (初出『日本文
 化研究』, 1992.03, 筑波大?大?院博士課程日本文化研究?際カリキュラム
 紀要 第3? 頁 59-78) d. 邱若山 「佐藤春夫『霧社』について?文?作品と?
 史記述の間?」 (初出「佐藤春夫『霧社』について??文?と?史の間??」
 『台?日本語教育論文集』第四? 1996.09) e. 邱若山 2002e 「佐藤春夫『植
 民地の旅』をめぐって」 (初出『蔡茂豊教授古稀記念論文集』東?大?日
 本語文?系 2002.06; 「後殖民主義——台灣與日本」研討會=シンポジウム
 「ポストコロニアリズム??台?と日本」台?大?口頭?表 2002.04) 8. 川村湊
 「植民地?道の夜」 『越境する知6 知の植民地:越境する』所? 東京
 大?出版? 2001.03 9. 小熊英二 「第4章 台?領有」 『<日本人>の境
 界?沖??アイヌ?台??朝鮮 植民地支配から復?運動まで』東京:新曜社
 2002.02 初版第5刷 10. 安藤元節 「私の記憶に?っている事ども」 『台?
 大?』所? 日本合同通信社 1932 11. 種村保三郎 「佐久間?督の理蕃五
 年計?」 『明け行く蓬?』 東部書籍株式?社 1945 12. 島田謹二 『華麗島
 文?志?日本詩人の台?体??』 明治書院平成7年 a. 「台?の文?的過去
 に就て?『華麗島文?志』緒論?」 pp.14-38 b. 「台?に取材せる?生文
 作家」 pp.255-300 c. 「佐藤春夫氏の『女誠扇綺譚』」 pp.351-
 385 d. 「台?の文?的現末」 pp.460-481 【?行本—日本語】 1. P. ハリ
 ス, R. モラン ?際商科大?際交流研究所監? 『異文化??』興?社 ??:
 ペんかん社 1983.06 2. K. S. シタラム著 御堂岡潔? 『異文化間コミ
 ュニケ?ション?米中心主義からの??』 東京創元社 1985.01 3. J.C.
 Condon 近藤千?? 『異文化間コミュニケ?ション—カルチャ?ギャップ
 の理解』 東京:サイマル出版? 1980.07 4. 丸川哲史 『台?、ポスト
 コロニアリズムの身体』 東京:青土社 2000 5. 丸山?雄 『日本の
 アジア支配を考える』 東京:新日本出版社 1997.12 6. 土屋健治編
 『講座現代アジア1 ナショナリズムと?民?家』 東京:東京大?出版?
 1995.10 7. 土屋米吉 『??に響く台?』 東京:台?政治??研究? 1932 8.
 山本美越乃 『植民地政策研究』 東京:弘文堂書房 1925 9. 大??雄
 『世界植民史』 東京:巖松堂書店 大正 13.7 10. 大塚清賢 『非常時
 下の台?全貌』 東京:中外?日新聞社 1939 11. 小森陽一 『ポストコ

ロニアル 思考のフロンティア』東京：岩波書店 2001.04 12. 川村竹治 『台?の一年』 東京：時事研究? 昭和5年 13. 日本社?文?界編 『植民地と文?』 東京：オリジン出版センタ? 1993.05 14. 中川浩一和歌森民男編著 『霧社事件?台?高砂族の蜂起』 東京：三省堂 1980.12 15. 中村孝志編 『日本の南方?与と台?』 東京：天理教道友社 1988.02 16. 井上英明 『比較日本文?の試み?異文化時代の?語と?文?』 東京：サイクル出版? 1990.03 17. 井上英明 『異文化時代の?語と?文?』 東京：サイマル出版社 1990.03 18. 井筒俊? 『意味の深みへ』 東京：岩波書店 1985.12 19. 井出季和太 『台?治績志』 東京：台?日日新報社 昭和12 20. 木村一信 『昭和作家の<南洋行>』 東京：世界思想社 2004.04 21. 矢?原忠孝 『帝?主義下の台?』 台北：南天書店 1997.12 22. 古藤友子 飛田良文編 「異文化を考える」 『異文化接触論』 所? 東京：おうふう 2001.07 23. 加藤秀俊 『比較文化への視?』 東京：中央公論社 1968 24. 台??督府 『台??督府官?移民事業報告書』 1919 25. 台??督府警務局 『理蕃誌稿』 第三? 台北：南天書局 台北二版（復刻）1995.10 26. 台??督府 『臺灣事情—大正11年版』 台?日日新報社出版 大正11.12 27. 田端泰子 上野千鶴子 服早藤苗編 『シリ?ズ比較家族8 ジェンダ? と女性』 比較家族史??監修 東京：早?田大?出版部 初版第2刷 1998.11 28. 外務省外交史料館日本外交史?典編纂委員?編 『日本外交史?典』 東京：山川出版社 1992 29. 竹中信子 『植民地台?の日本女性生活史1 明治篇』 東京：田?書店 1995.12 30. 竹中信子 『植民地台?の日本女性生活史2 大正篇』 東京：田?書店 1996.10 31. 伊藤金次郎 『台?欺かざるの記』 東京：明倫閣 1948 32. 早??三 『「ベンゲット移民」の?像と?像』 東京：同文館 1989 33. 佐伯彰一 松本健一監修 『作家の自伝12 佐藤春夫?青春期の自?像/詩文半世紀?』 東京：日本?書センタ? 1994.10 34. 杉山靖憲 「施政方針」 『台??代?督の治績』 帝?地方行政?? 1922 35. 垂水千? 『台?の日本語文?: 日本統治時代の作家たち』 東京：五柳 書院 1995.01 36. 若林正史編 『矢?原忠雄「帝?主義下の台?」精?』 東京：岩波書店 2001.08 37. 若林正史 『台??容し躊躇するアイデンティティ』 東京：ちくま新書 2001.11 38. 河原功 『台?新文?運動の展開?日本との接?』 東京：研文出版 1997.11 39. 河原功ら編 『日本統治期台?文?日本人作家作品集 別?「?地作家」』 東京：?蔭書房 1998.7 40. 林景明 『日本統治下台?の「皇民化」教育』 日本高文研授?台?鴻儒堂?行 2000.08 41. 東?? 『植民政策と民族心理』 東京：岩波書店 大正14年 42. 岡崎郁子 『台?文??異端の系譜』 東京：田?書店 1996.04 43. ?際異文化??編 『異文化のディスク?ル（『比較文化』第4?）』 東京：文化書房博文社 1999.10 44. ?際異文化??編 『異文化のディスク?ル（『比較文化』第5?）』 東京：文化書房博文社 2002.01 45. ?井清ら編 『研究資料現代日本文??第一?小?』 東京：明治書院 平成元年 46. 春田哲吉著 『日本の海外植民地統治の終焉』 東京：原書房 1999.9 47. 泉風浪 『新聞人生活?十有五年』 南瀛新報社 昭和11年 48. 後藤新平 『日本植民政策一斑』 東京：日本評論社 1944 49. 峰矢宣朗 『南方憧憬?佐藤春夫と中村地平?』 東?大?日本文化研

究所叢書第 I 輯 台北：鴻儒堂出版 1991.05 50. 涂照『日本帝主義下の台?』東京：東京大學出版會 1975 51. 荻野昌利『さまよえる旅人たち?英米文?に見る近代自我<彷徨>の軌跡』東京：研究社 1996.05 52. 高橋幸春『日系人 その移民の?史』東京：三一書房 1997 53. 高橋泰隆『昭和?前期の農村と?州移民』東京：吉川弘文館 1997.12 54. ?文雄『韓?人の「反日」台?人の「親日」—朝鮮?督府と台??督府』東京：光文社 2000.6 55. ?美慧『佐藤春夫 その中?文?体?の一側面』台北：大新書局 1995 56. ?昭堂『台??督府?日本の台?統治五十年を?括』台北：鴻儒堂 2003.08 57. ?川創編『<外地>の日本語文?選 1 ?南方?南洋/台?』東京：新宿書房 1996 58. 野呂寧『台?時報』1926 年 2 月? 59. 飯田裕子『彼らの物語：日本近代文?とジェンダ?』名古屋大?委員? 1998.06 60. 喜安幸夫『台?の?史?古代から李登輝時代まで』日本原書房授?台?鴻儒堂?行初版 2000.12 61. 鈴木?男『華麗島見聞記』東京：思索社 1977.11 62. 複?文化研究?編『<複?文化>のために?ポストコロニアリズムとクレオ?ル性の現在』東京：人文書院 1998.07 63. 蔡焜燦『台?人と日本精神?日本人よ胸を張りなさい』東京：小?館 2002.08 64. 駒?武『植民地帝?日本の文化統合』東京：岩波書店 第 6 刷?行 2001.05 65. 橋本白水『ああ霧社事件』台北：成文 1999.06 66. 臨時台灣舊慣習調査會編著『南方資料館珍本・民族類蕃族調?報告書(3)』台北：南天書局 1983.11 復刻版 67. 藤井省三『台?文?この百年』東京：東方書店 1998.05 68. 藤原?一『デモクラシ?の帝?』東京：岩波書店 2002.05 69. 鶴田欣也編『日本文?における<他者>』東京：新曜社 1994.11 70. 謝雅梅『台?論と日本論』東京：?合法令出版社 2001.04 71. 濱田隼雄『南方移民村』海洋文化社 1942.11 再版【?行本?中?語】1. 中川浩一 和歌森民男合編《霧社事件：突發的大悲劇》台北：武陵 1992 2. 王逢振《文化研究》台北：揚智 2000 3. 方孝謙《殖民地台灣的認同摸索—從善書到小說的敘事分析，185-1945》台北：巨流 2001.6 3. 矢?原忠雄著 周憲文譯《日本帝國主義下的台灣》台北：海峽 1999 4. 呂正惠《台灣文學問題—殖民地的傷痕》台北：人間出版社 2002 5. 李郁蕙《日本語文學與台灣—去邊緣化的軌跡》台北：前衛 2002 6. 何寄澎主編《文化、認同、社會變遷—戰後五十年台灣文學國際學術研討會 論文集》台北：行政院文建會 民國 89 年 6 月 7. 垂水千惠 涂翠花譯《台灣的日本語文學》台北：前衛 1998 8. 周英雄劉紀蕙《書寫台灣—文學史、後殖民與後現代》台北：麥田 2000 8. 林瑞明《台灣文學的本土觀察》台北：允晨 1996 9. 彼得布魯克 王志弘、李根芳譯《文化理論詞彙》台灣：巨流 2003 10. 孟樊《台灣文學輕批評》台北：揚智 1994 年 9 月 12. 陳芳明《左翼台灣—殖民地文學運動史論》台北：麥田 1998 13. 陳癸淼《論台灣—為台灣把脈》台北：海峽 2002.04 14. 張京媛編《後殖民理論與文化認同》台北：麥田 1998 年 3 月 1 日 15. 陶東風《後殖民主義》台北：揚智 2000 17. 郭洪紀《文化民族主義》台北：揚智 2000 18. 郭輝編譯《日據下之台政(一)》台北：台灣省文獻委員會 1956 19. 梁明雄《日據時期台灣新文學運動研究》台北：文史哲 1996 20. 莊萬壽《台灣文化論—主體性之建

	<p>構》 台北：玉山社 2003.11 21. 鄧相揚 《風中緋櫻－霧社事件真相及花岡初子的故事》 台北：玉山社 初版 3 刷 2003.12 22. 鄭祥福《後現代主義》 台北：揚智 2000 23. 劉紀蕙編 《他者之域－文化身分與再現策略》 台北：麥田出版社 2001.3 24. 藤井志津枝 《理蕃：日本治理台灣的計策》 台北：文英堂 1997 25. 張炎憲·李筱?·戴寶村主編 《台灣史論文精選(下)》 台北：玉山社 2002.4 26. 臺灣省文獻委員會編印 《重修臺灣省通志 ?七政治志衛生篇》 第二冊 1995</p>
論文頁數	109
附註	
全文點閱次數	
資料建置時間	
轉檔日期	
全文檔存取記錄	
異動記錄	M admin Y2008.M7.D3 23:18 61.59.161.35